

「生命（いのち）の安全教育」実践報告書

活動名	自分や友だちの身体の大事なところを知ろう		
学校名	金沢養護学校		
学年	知的障害教育部門小学部6年	人数	11名
日時	令和4年11月15日（火）13:20～14:10		
取扱いの分類	せいかつ（生活・自立活動）		
講師	担任		
学習のねらい	自分と相手の「大事なところ」（プライベートゾーン）や、「大事なところ」（プライベートゾーン）に関するルールについて知り、クイズやロールプレイ等の学習活動を通して、日常生活で活かすことができる力を身に着ける。		
内容	<p><はじめ> 体の部位と名称のクイズでは、実際に自分の体を用いて確認する。</p> <p><なか> 模造紙大の全身イラストに水着と洋服を着せる活動を通し、水着で隠れるところ（プライベートゾーン）と口は「大事なところ」であることを学ぶ。その上で、教員の自作教材を用いて、具体物を動かしながら確認する。また、「大事なところ」に関する5つのルールについて知る。</p> <p><まとめ> ロールプレイを通し、知らない人が「大事なところ」を触ろうとした際に、「いや！」や「やめて！」のセリフとポーズをとる練習を行い、自分の「大事なところ」を守る力を身に着ける。</p>		
成果	教員の自作教材を用いた学習活動を通し、児童は水着で隠れるところが「大事なところ」であることを知ることができた。また、ロールプレイでは、知らない人に扮した教員に対し、「いや！」「やめて！」と声やポーズで伝えることができた。		
課題	学習した内容が日常生活で実際に活かすことができるように、変化をつけながら繰り返し指導することが必要である。		
性に関する指導の手引き 参考箇所	知的障がい者を教育する特別支援学校における性に関する指導の実施上の配慮事項		

